

垂水区会

第1回「史跡めぐり」

主催 シルバーカレッジ垂水会史跡探訪部会

国7-垂 左右田 純一

垂水魅力アップ運動の一環としてシルバーカレッジ垂水会史跡探訪部会主催で、昨年11月1日(土)、一般区民も参加する垂水区内の歴史探訪を行った。コースは垂水会員の目下により「海神社 遊女塚宝篋印塔 五色塚古墳 神戸舞子ヴィラ 孫中山記念館 舞子公園(昼食) 明治天皇御製碑 舞子砲台史跡 延命地蔵 舞子六神社 大歳山遺跡」の平坦なコースを採用した。

当日は穏やかな秋日和に恵まれ、参加者数は予想を上回る約120名(小学生2人を含む)となった。

午前10時に小沢昭男(国際6期)リーダーが挨拶、次いでSC垂水会1期生坪田講師により海神社の由緒の説明が行われた後、三班に分かれて出発した。

商大筋を北へ、遊女塚では講師のユーモアを交えた説明で和やかな雰囲気の中、熱心にメモを取る参加者も多く、「商大筋が現在のように整備される以前は、天神川で隔離されていたため、このような史跡の存在を知らなかった」と言う参加者が多かった。

県下最大の前方後円墳である五色塚古墳では、造営にかかわる伝承、規模、埋葬者、五色塚名称の由来な



遊女塚宝篋印塔(左端)の説明を聞く参加者

どの説明があった後、古墳前方部からの美しい瀬戸内の景色を満喫した。参加者の中には「垂水に永く住んでいるが五色塚は始めて」、「この美しい風景の明石海峡が難所だったとは思えない」などの意見が出された。

午前11時15分に古墳を出発、山陽電車の線路に沿って西へ、前身が有栖川宮の別邸だった舞子ヴィラの横を通り、嘉吉の変の戦場となった舞子公園に到着。白砂青松の名勝、舞子海岸の舞子の由来や、神戸の貿易商呉錦堂氏の別荘で中国の革命家孫文が招かれた孫中山記念館(移情閣)の説明があった後、昼食。

午後の探訪は、明治天皇御製碑、幕末の攘夷のための砲台跡から西へ、航海の安全を守る延命地蔵では通行者へ配慮しながら歩道上で説明が行われた。

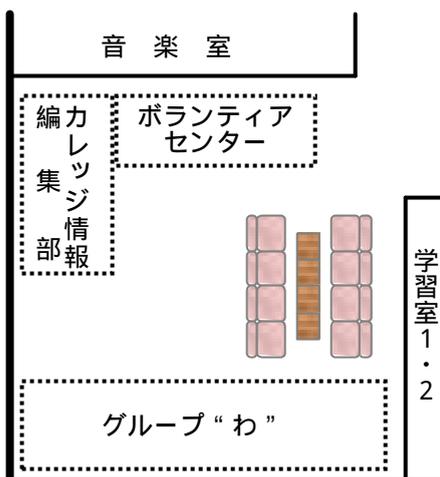
さらに西国街道を西に進み、県下最大の恵比寿、大黒の石像を持つ舞子六神社、西舞子商店街を経て、旧石器時代から弥生時代に渉る複合遺跡の大歳山遺跡に到着。遺跡では丁度地域住民による「大歳山祭り」が開催されており、古代米のおにぎりの相伴に与る参加者もあった。午後2時30分に現地解散する。

その他、垂水会について関心を持っている大学生から垂水会についての質問があり、レポートするため資料の要望があった。参加者の感想として「参加するのは元気な人だからもっと厳しい距離でよい」、「距離は10km以上でも平気(今回は約7km) ぎょうのコースは毎朝の散歩程度」という声もあったが、「次回も参加したいので計画してください」との意見に元気付けられた。

ついに2階全館禁煙に

あわせて“わ”事務所も模様替え

3学期からカレッジ2階全フロアが禁煙となりました。これを契機に中央廊下北詰のラウンジの喫煙場所が無くなり、ソファなどが北棟東詰(和室前)や図書室前に移されました。これに合わせて“わ”の事務所などを右図のように模様替えし、一番奥にあったボランティア・センターが廊下側に移りました。



学園祭 総合実行委員会から寄付

2003年12月16日、第9回学園祭総合実行委員会(笹井 俊司 委員長)から同年9月27日に行われた第9回学園祭での収益の中からグループ“わ”の活動に資するようにと10万円の寄付がありました。

会員の皆さんにお知らせすると共に、紙上を借りて同委員会に厚くお礼申し上げます。(事務局)